

市長・教育委員長の 施政方針等演述に対する質問

Q & A 【抜粋】

●胆沢ダムについて

質問 国家プロジェクトの胆沢ダムの文言がないがどのような考え方でするか。

答弁 19年度市予算に大きなものがないから直接表現していませんが、その認識は充分もっています。

質問 平成25年完成予定ですがダム周辺整備について、地権者との話し合いが進んでいません。今後どのような展開になりますか。

答弁 ダム工事事務所も入りながら、出来るだけ地権者の納得がいくよう併せて地域振興が図られるよう今年度取り組んでいきます。

●一般廃棄物最終処分場と22世紀の森構想について議論が集中！

質問 一般廃棄物最終処分場が必要としている面積は10畝であり、残りの70畝も含めて選定されたと受け止められる説明だが、それは違うのではないですか。

市長答弁 広域行政組合では10畝で良いのですが、地権者の意向から、一括でないと取得できない状況になっています。

収入役答弁 財政が苦しいことから、買い上げ後、「22世紀の森」構想として100年かけゆくり整備することとし、旧前沢町で買い上げること

になっておりましたが、合併に合わなかったものです。

質問 行政改革の時代に、膨大な面積の土地を買うことは、市民理解は得られないと思いますがどうですか。

答弁 地権者が同じ方々なので10畝は広域行政組合、残り70畝は奥州市ということで、一括でないと上手く進みません。この構想を理解いただきながら進めていきたいと思っています。

質問 あくまでも70畝にこだわるのであれば、最終処分場の場所を別に検討しなければならぬと思います。どうですか。

答弁 このことについては、先程来答弁しました考え方で必要な説明・調整努力をしてまいります。

●マニユフェストにかかわって

質問 市長のマニユフェストについて、社会の変化や市民ニーズの変化に即応しながら方向をкаえるなど、特にもハード事業について奥州市の将来を見据えた最も効果的な財政投資をすべきではないかと考えますがどうですか。

答弁 議会の議決が必要なもののや、相手があるものが必要なもの、総的に検討して進めてまいります。約束した以上は、それに向かって最

大限努力してまいります。

質問 知識集積型都市として大学構想を進めたいとし技術系大学の誘致を考えているようですが、具体的にどう考えていますか。

答弁 科学技術系大学でものづくり、産学連携にピッタリくるもの、薬学部のように国家資格に明確に結びつくもので全国から学生を集められるものをイメージしています。

質問 大学誘致に50億円ものお金をかけるのではなく、いまある県立高度専門技術学院を4年生大学に格上げを県にお願いすることの方が良いのではないかと考えますがいかがですか。

答弁 現実的には、検討の素材に加えます。

質問 水沢江刺駅から市役所本庁を直接結ぶための北上川に新橋をかける計画は、例えば、小谷木橋の架け替えに変更したのであれば、久田前田中線の38億円もかかる陸橋建設は、あえて急いでやる必要はないのではないかと考えますが、どう考えますか。

答弁 小谷木橋の架け替えは現実的対応として妥当と考えますし、一方副県都として久田前田中線の構想は降ろすわけにはいかないと思います。新幹線駅と市庁舎が直線で結ばれることはどうしても必要だと考えますし、国の予算もいた、だいて形が整っていますので、まずやれるところはやっていくことであります。

質問 民間から課長職を採用するそうですが、何をしていたかのですか。

答弁 知識集積型都市と高度教育都市プロジェクト担当したいと考え

ています。産業振興と4年生大学誘致の担当をしていただきます。

●世界文化遺産登録にかかわって

質問 平泉町との連携がどのようになっていますか。

答弁 コアゾーン9カ所で、一関市も含め2市1町で取り組みを共同展開し県南広域振興局も入る形になると思います。

質問 世界文化遺産や平泉町との交流を図るフォーラム・講演会のほとんどが一関市で開かれています。奥州市でもどんどん開くべきでないかという意見がありました。どう考えますか。

答弁 その通りだと思います。ホテル関係者も一関圏までしか視野にないといけないということで相当考えなければと思います。

●幼保一体施設の給食費について

質問 幼保一体施設のわかば園における第三子の保育料の扱いと給食費の扱いはどうなっていますか。

答弁 第三子以降の園児の保育料は無料となっていますが、給食費相当分は幼稚園児からは徴収しています。が、保育園児については、保育料に含まれていることから、第三子は無料となっています。

質問 同じ施設内で、これでは整合性がないと思いますし、どうこの問題を解決していきますか。

答弁 保育料については、とても複雑で親の収入が関わってきますから簡単に改善できないで今日にいたっています。なんとかそこを考えていかなければならないと考えています。